10th Anniversary
2015-2025

国 宝
松江城
Matsue Castle
NATIONAL TREASURE

10th Anniversary
2015-2025

国 宝
松江城
Matsue Castle
NATIONAL TREASURE

10th Anniversary
2015-2025

誇り、守り、国宝 松江城

国宝
松江城
Matsue Castle
NATIONAL TREASURE

10th Anniversary
2015-2025

この夏、雲海に浮かぶ国宝松江城に登る。

神々が集う松江の地に、
国内最大級の
城郭人工雲海が出現。
国宝指定10周年を記念した
雲、音、映像による
夜の特別演出。

国宝10周年&
天守保存150周年記念イベント

八雲立つ 雲海 松江城

UNKAI

光と詩が紡ぐ物語

YAKUMO
matsue castle
TATSU

2025 6.28 SAT → 8.17 SUN
土日祝と7月8日 ※8月2日、3日除く
全21日間 開催

開催スケジュール

6月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

7月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

8月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

● イベント実施日（雨天決行）

（ただし、荒天・災害等の状況により、当日でも開催を中止する場合があります。）

6月28日(土)—8月17日(日)のうち、
土日祝と7月8日 ※8月2日、3日除く
全21日間開催
会場：国宝松江城 本丸 ※雨天決行

雲海に浮かぶ松江城を舞台にした
光と詩の没入体験型ナイトショー

夜の部 雲海の出現 & 天守プロジェクションマッピング & 立体音響

開催時間 全日共通19:00～21:00（演出は19:20から20分サイクル）

■会場の本丸への入場はチケット（日付指定券）の事前購入が必要です。
■時間内であればいつでも入場可能です。ただし、最終入場は20:30。再入場は不可。

チケットのご購入

■入場チケット＜前売り制＞ ※日付指定券
大人：1,000円 小中学生：500円 未就学児：無料
※日付指定券…来場日をチケット購入時に指定していただきます。
※当日券は予約に空きがある場合のみ会場で販売します（300円増）。

■ご購入方法
ローソンチケット［Lコード：62463］
販売期間：2025年5月28日（水）10:00～各開催日前日まで
※全国のローソン店内に設置されたLoppiでご購入いただけます。

昼の部 雲海の出現
10：00から1時間おきに演出／観覧無料（天守登閣の場合は登閣料が別途必要）

詳しい情報は 雲海 松江城 で検索
https://unkai-matsuecastle.com/
携帯電話のご利用マナーにご協力ください。

主催：松江城天守国宝10周年記念事業実行委員会
企画制作：松江市、山陰中央新報社、日本庭園由志園、新和設備工業、and Jam

国宝 松江城
10th Anniversary 2015-2025
この夏、雲海に浮かぶ
国宝松江城に登る。
神々が集う松江の地に、
国内最大級の
城郭人工雲海が出現。
国宝指定10周年を記念した
雲、音、映像による
夜の特別演出。
国宝10周年&
天守保存150周年記念イベント
八雲立つ
雲海
UNKAI
松江城
光と詩が紡ぐ物語
YAKUMO
matsue castle
TATSU
2025 6.28 SAT — 8.17 SUN
土日祝と7月8日 ※8月2日、3日除く
全21日間 開催
6月28日(土)ー
8月17日(日)のうち、
土日祝と7月8日 ※8月2日、3日除く
全21日間開催
会場：国宝松江城 本丸 ※雨天決行
雲海に浮かぶ松江城を舞台にした
光と詩の没入型体験ショー
夜の部 雲海の出現 & 天守プロジェクションマッピング & 立体音響
観覧には原則、事前購入制の「日付指定券」の購入が必要です。
※詳しくは裏面をご覧ください。
昼の部 雲海の出現
観覧無料（天守登閣の場合は登閣料が別途必要）
詳しい情報は
公式HPをご確認ください
https://unkai-matsuecastle.com/
主催：松江城天守国宝10周年記念事業実行委員会
企画制作：松江市、山陰中央新報社、日本庭園由志園、新和設備工業、and Jam

八雲立つ
雲海
UNKAI
松江城
光と詩が紡ぐ物語
YAKUMO
TATSU
国宝を包む
雲海
国宝天守の周囲に出現する幾重もの雲海を越えながら登城。水墨画の掛け軸のような幻想的な世界が広がります。
松江城は全国にわずか12城しか残っていない現存天守の一つで、今年「国宝」指定10周年を迎えます。さらに、明治期の廃城の危機を乗り越えてから150年。この夏、夜の特別演出で松江城の魅力と存在感をより実感していただけます。
夏の夜に輝く
光と映像
光と音と映像による特別な世界観を体感できる唯一無二の夜のイベントプログラム。
没入する
立体音響
宍道湖畔に立地する松江城は、水の都のシンボルとして、悠久の歴史を紡いできました。先人たちが聴いたであろう音風景を立体音響で再現することで、五感が研ぎ澄まされ、この場所でしか味わえない特別な時間を過ごしていただけます。
会場
国宝松江城
本丸
お城夜市
馬溜・大手前広場に飲食ブースが登場。
営業時間
18:00~21:00
開催スケジュール
6月 7月 8月
イベント実施日（雨天決行）
（ただし、荒天・災害等の状況により、当日でも開催を中止する場合があります。）
開催時間 全日共通19:00～21:00（演出は19:20から20分サイクル）
■会場の本丸への入場はチケット（日付指定券）の事前購入が必要です。
■時間内であればいつでも入場可能です。ただし、最終入場は20:30。再入場は不可。
チケットのご購入
■入場チケット <前売り制> ※日付指定券
大人：1,000円 小中学生：500円、未就学児：無料
※日付指定券…来場日をチケット購入時に指定していただきます。
※当日券は予約に空きがある場合のみ会場で販売します（300円増）。
■ご購入方法
ローソンチケット［Lコード：62463］
販売期間：2025年5月28日（水）10:00～各開催日前日まで
※全国のローソン店内に設置されたLoppiでご購入いただけます。
［お問い合わせ］山陰中央新報社事業部 TEL0852-32-3415（平日10:00~17:00）
いざ、神々の国へ
特別版
お城EXPO 松江
6月28日(土)、29日(日) くにびきメッセ
前売1,400円※小中学生700円
☆渡横市キャラクターひこにゃん他ご当地キャラ登場！
☆城めぐり観光情報ゾーン（全国40以上のお城が集結）
☆高橋英樹さん（28日）、千田嘉博先生（29日）他登壇
☆シン・忍者展 ☆島元「お城模型ジオラマ特別展」

A4チラシ

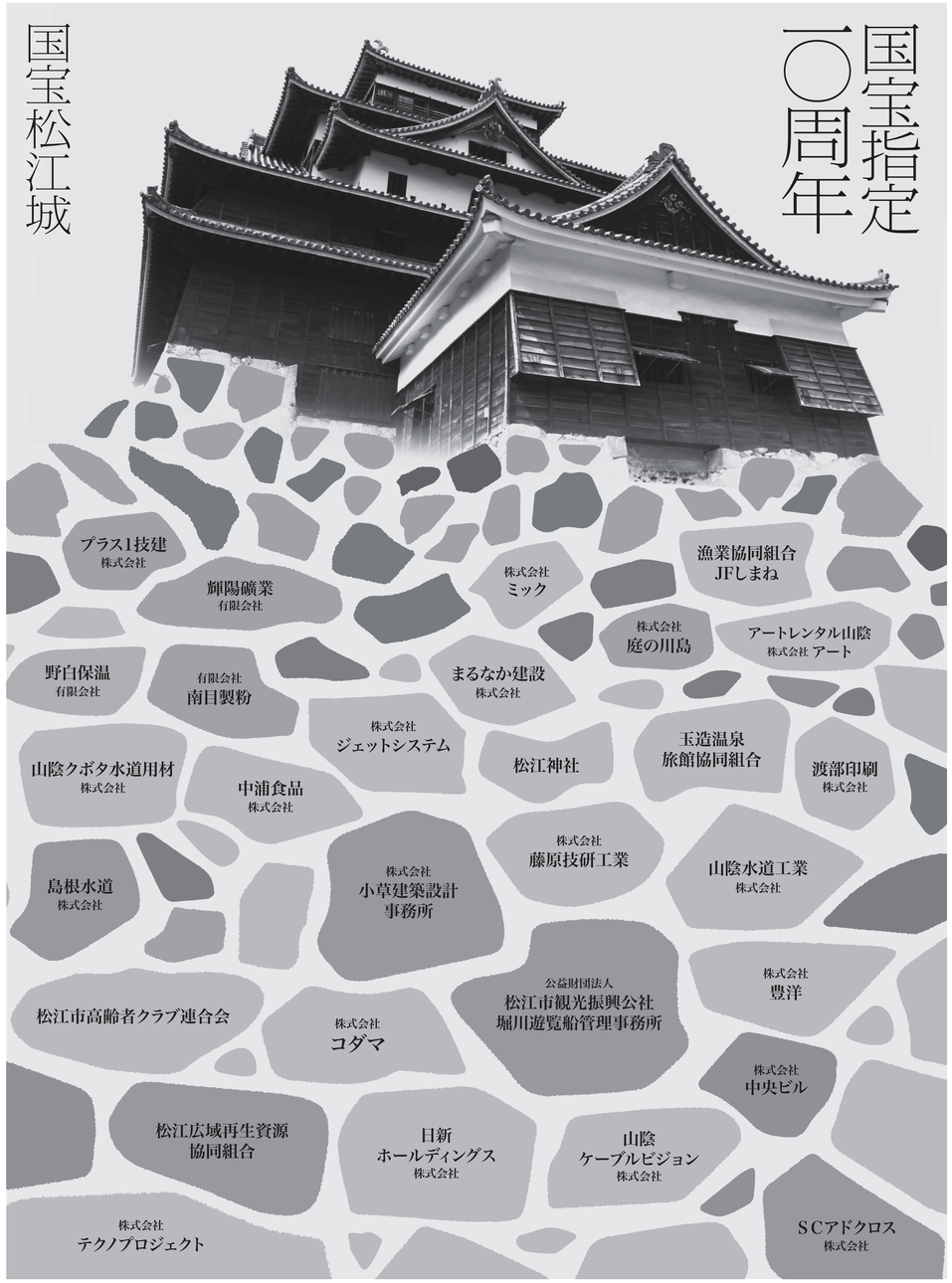
国宝 松江城
10th Anniversary 2015-2025
国宝10周年&天守保存150周年
記念イベント
詳しい情報は
雲海 松江城 で検索
https://unkai-matsuecastle.com/
神々が集う松江の地に、
国内最大級の
城郭人工雲海が出現。
国宝指定10周年を記念した
雲、音、映像による
夜の特別演出。
この夏、雲海に浮かぶ
国宝松江城に登る。
八雲立つ
雲海
UNKAI
松江城
光と詩が紡ぐ物語
YAKUMO
matsue castle
TATSU
6月28日(土)ー8月17日(日)のうち、
土日祝と7月8日 ※8月2日、3日除く全21日間開催
会場：国宝松江城 本丸 ※雨天決行
雲海に浮かぶ松江城を舞台にした光と詩の没入体験型ナイトショー
夜の部 雲海の出現 & 天守プロジェクションマッピング & 立体音響
開催時間 全日共通19:00～21:00（演出は19:20から20分サイクル）
■会場の本丸への入場はチケット（日付指定券）の事前購入が必要です。 ■時間内であればいつでも入場可能です。ただし、最終入場は20:30。再入場は不可。
チケットのご購入
■入場チケット <前売り制> ※日付指定券
大人：1,000円 小中学生：500円 未就学児：無料
※日付指定券…来場日をチケット購入時に指定していただきます。
※当日券は予約に空きがある場合のみ会場で販売します（300円増）。
■ご購入方法
全国のローソン店内に設置されたLoppiでご購入いただけます。
ローソンチケット［Lコード：62463］
販売期間：2025年5月28日（水）10:00～各開催日前日まで
昼の部 雲海の出現
10：00から1時間おきに演出／観覧無料（天守登閣の場合は登閣料が別途必要）
開催スケジュール
イベント実施日（雨天決行）（荒天・災害等の状況により、当日でも開催を中止する場合があります。）
6月 7月 8月
主催：松江城天守国宝10周年記念事業実行委員会 企画制作：松江市、山陰中央新報社、日本庭園由志園、新和設備工業、and Jam
［お問い合わせ］山陰中央新報社事業部 TEL0852-32-3415（平日10:00~17:00）

詳しい情報は
雲海 松江城 で検索
https://unkai-matsuecastle.com/
国宝10周年&天守保存150周年
記念イベント
夏休みも土日祝の
夜に開催中!（8月2日、3日は除く）
会場：国宝松江城 本丸 ※雨天決行
雲海に浮かぶ松江城を舞台にした
光と詩の夜の没入体験型ショー
夜の部 雲海の出現 & 天守プロジェクションマッピング & 立体音響
開催時間 全日共通19:00～21:00（演出は19:20から20分サイクル）
■会場の本丸への入場はチケット（日付指定券）の事前購入が必要です。
■時間帯によって演出構成が異なります。
■時間内であればいつでも入場可能です。ただし、最終入場は20:30。
チケットのご購入
■入場チケット <前売り制> ※日付指定券
大人：1,000円 小中学生：500円 未就学児：無料
※日付指定券…来場日をチケット購入時に指定していただきます。
※当日券は予約に空きがある場合のみ会場（本丸前）で販売します（300円増）。
■ご購入方法
全国のローソン店内に設置されたLoppiでご購入いただけます。
ローソンチケット［Lコード：62463］
販売期間：各開催日前日まで
昼の部 雲海の出現
10：00から1時間おきに演出／観覧無料（天守登閣の場合は登閣料が別途必要）
無料エリアに飲食ブースが出店
お盆前後は9日連続開催
八雲立つ
雲海
UNKAI
松江城
光と詩が紡ぐ物語
YAKUMO
matsue castle
TATSU
イベント実施日（雨天決行）
7月 8月
（荒天・災害等の状況により、当日でも開催を中止する場合があります。）
主催：松江城天守国宝10周年記念事業実行委員会 企画制作：松江市、山陰中央新報社、日本庭園由志園、新和設備工業、and Jam ［お問い合わせ］山陰中央新報社事業部 TEL0852-32-3415（平日10:00~17:00）

新聞広告

国宝指定一〇周年

国宝松江城



誇り、守り、国宝松江城

国宝指定一〇年の想い 永遠の輝き

松江城天守（松江市殿町）が2015年7月に国宝に指定され、10周年を迎える。「国の宝」に認められた県都のシンボルに磨きをかけようと、多くの人々が奔走している。国宝の名はただの称号ではない。この城を愛する人たちの想いと誇りを、未来へと託す約束の証だ。10年の輝きに、そして、これからの100年に―。

国宝 松江城 Matsue Castle

10 10th Anniversary 2015-2025

松江城天守の国宝指定から10年。
国宝指定後も市民は誇りを胸に
歴史の継承や観光振興の取り組みに熱を注ぐ。
松江市はさらなる飛躍へ、
近世城郭の天守群の世界遺産登録に向けた
動きを加速させる。

10年の あゆみ

松江城の魅力 〝体験型〟で発信

松江城天守の国宝指定により観光客が急増する中、ガイドやもてなし役として存在感を示してきたのが「まつえ若武者隊」や「まつえ時代案内人」などのグループだ。

2011年の松江開府400年祭を機に誕生した若武者隊は甲冑姿で観光客を迎え、寸劇やパフォーマンス、写真撮影などを通じて城の魅力を〝体験型〟で伝えてきた。

国宝指定に向けた市民活動にも携わり、その道のりの厳しさを肌で感じていた代表の森脇良和さん（54）は、指定の一報に「本当に？」と驚きと喜びが入り混じった当時の心境を振り返る。「活動当初は知名度も低く、松江城を目の前にした観光客に松本城と呼ばれ悔しい思いをしたこともあったという、観光客増加という変化を体感しつつ「もっと松江城の魅力を広めたい。これまで通り自分自身も楽しみながら活動を続けたい」と意欲を見せる。

一方、時代案内人は国宝指定の年に始動し、武者の姿で週末、城に常駐する〝行政の立場を超えて自らガイドを務め、松江城に関わる各団体をつなぐ役割も果たしてきた松江市観光振興課主幹の小玉佳彦さん（52）は「10周年の節目を弾みに、〝世界遺産登録〟という次のステップに期待している」と意気込む。これらの活動は、松江城を「見る」だけでなく、「感じる」旅へと導く存在となっている。

市民参加による天守の床磨き体験（2024年11月）

松江城を守る会
藤岡大拙 会長

「市民が自らの文化を再認識した〝文化的誇りの醸成〟が最も価値ある成果だった」。市民グループ「松江城を守る会」の藤岡大拙会長（93）は「国宝指定がもたらした意義をこう語る。

「守る会」は、市民の手で松江城を守り、未来に伝えることを目的に「国宝指定から5年目の2020年5月に発足。現在、会員数は個人658人、賛助団体20団体に達し、地域に根ざした輪は着実に広がっている。

松江城に関わる活動団体への支援やネットワーク化とともに、床磨き体験や写生大会、松江城講座など市民参加型のイベントを継続的に開催。とくに床磨きは城への愛着と誇りを育む「実践的継承」として高く評価され、2024年には世界遺産登録を目指す国宝5城（姫路、彦根、松本、犬山、松江）合同のイベントに広がった。

今年は7月から5城で「国宝天守保存リレー講座」を初企画するなど、世界遺産登録を視野に入れた活動を本格化させている。藤岡会長は「松江城が〝静かな本物〟として世界に認められる日を目指して、国内外の理解と支持を得るための広報活動にも力を入れていくことを見据える。

松江城天守 国宝指定までの道

松江開府の祖・堀尾吉晴（愛知県大口町生まれ）が、月山富田城（安来市広瀬町）から城を移し、1611年に築造した。4重5階、地下1階付きで、高さ約30メートル、延べ床面積1784平方メートル。古くから「千鳥城」の別名で親しまれている。1875年に解体の危機にさらされたものの、地元民らの尽力で保存された。1935年の国宝保存法の施行により国宝となったが、1950年に国宝保存法から文化財保護法に法改正が行われ、重要文化財に改まった。天守が完成した際に使われた「祈祷札」の再発見や調査研究により明らかにした独自の建築的特徴が評価され2015年7月8日に国宝指定された。

未来へ つなぐ

5つの国宝がつなぐ未来 調査研究と連携で世界遺産へ

国宝・松江城のさらなる輝きへ。松江市が松江城の世界遺産登録を狙い、取り組みに力を入れている。市民の〝宝〟を守りつなぐために天守の劣化対策や防火施設整備を進め、新たな歴史的価値を解き明かす調査研究を継続。世界遺産登録は姫路城、犬山城、彦根城、松本城を含めた国宝5城天守で目指しており、連携強化による機運醸成にも躍起だ。

調査研究は天守の構造や築城技術の分析にとどまらず、城下町の形成や武家文化、地域に伝わる伝承や古文書の収集にも及ぶ。特に力を入れるのが城の防御や格式を象徴する重要な建造物の大手門」往時の姿が解明されることで城全体の価値が一層高まるが、歴史資料が乏しいのが課題で、松江市文化スポーツ部松江城・史料調査課の木下誠課長は「地域に残る歴史資料の細やかな調査が重要と強調する。

こうした成果は展示や体験学習、住民との座談会などを通じて地域に還元され、大学、研究機関との連携による講座や動画配信などの発信の輪も広がっている。「市民が『知る』触れる」語る」機会を増やすように、地域とのつながりを大切にしている。

史跡松江城整備基本計画策定委員会の初会合で松江城内を視察する委員。2024、25年度の2年間で新たな史跡整備計画を策定する（2024年10月）

世界遺産登録に向けては、「5城の共通点と個性を明確にすることが鍵」（木下課長）とし、各城の調査研究の成果を共有し「集合的価値」として世界に発信する戦略を描く。参考にするのは、複数都市の連携で二重登録を実現させたイギリスの世界遺産「バース市街」の事例。保存活動と調査研究の積み重ねを経て、世界への扉を開く日が待ち遠しい。

文化的な価値高め 一層愛される城に

上定昭仁 松江市長

松江城を核にしたまちづくりや観光振興の取り組みに力を入れる松江市。上定昭仁市長に国宝指定後の思いや、未来につなぐための保存活用策などを聞いた。

―国宝指定から10年を振り返って、どのような思いか。

国宝指定翌年の2016年には年間登録者が52万人を記録するなど、観光面でも大きな効果が表れた。文化的な価値が証明され、市内外の多くの方に関心を持ってもらい、市民の愛着がさらに深まる機会となった。

―松江城の保存と活用の考えは。

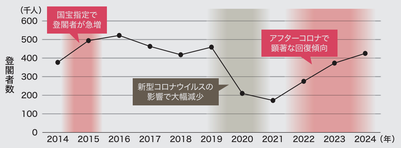
地域の宝を守るため、耐震補強や防災設備の設置、樹木の伐採などを進めてきた。伐採した木材は保育所の積み木や小・中学校の本棚として有効活用し、いろんな角度から城に親しみを感じてもらえるよう工夫している。

活用に向けては、継続した調査研究が大事だ。地道に謎を解き明かしていくことで松江城の価値がさらに上がる。その積み重ねと国宝5城の一体感を高めることが世界遺産登録につながり、市民の愛着が一層深まり、観光振興にもつながる。

―今後の展望は。

松江城は市民の誇りであり、未来へ継承すべき貴重な文化遺産だ。保存と活用の両立を図りながら、市民や世界に一層愛される城として育てていきたい。

松江城天守年間登閣者数



損害保険ジャパン 株式会社
有限会社 後藤板金
島根経済同友会
カナツ技建工業 株式会社
明治安田 松江支社
島根トヨタ自動車 株式会社
トヨタカローラ島根 株式会社
ネッツトヨタ島根 株式会社
松江商工会議所
株式会社 オネスト
島根県 物産観光館
株式会社 山陰合同銀行
松江市交通局
株式会社 ユニコン
あいおいニッセイ同和損害保険 株式会社
みずほ証券 株式会社 松江支店
株式会社 いけうち
サンベ電気 株式会社
島根創価学会
島根電工グループ
一畑グループ
連合島根
松江土建 株式会社
株式会社 ひらぎの

私のお推し

Highlights of the National Treasure Tower

WATASHI NO OSHIRO

実際の戦闘を意識して築かれた松江城天守は、防御のための備えがあちこちにある。

柱や石垣には築城や修繕に携わった人たちの痕跡も。

知れば松江城がもっと愛おしく、登城がもっと楽しくなる見どころを、松江歴史館（松江市殿町）の主任学芸員、新庄正典さんに聞いた。

国宝

望楼の板張りの床。上から畳を敷くための段差がある

見どころ5 — 望楼

望楼からの眺め。宍道湖まで見ることができる

最上階には壁がなく、城下町の景色を360度見渡すことができる。板張りの床に段差があるのは、城主がその上を歩いたり座ったりするための畳を敷くため。望楼にまでの通路にも畳を敷いた。同じ理由で、各階の階段の前にも段差がある。

松江歴史館 主任学芸員

新庄さんの推しポイント

鉄砲狭間が四方どこでも狙えるようになっていたり、石落としを外から見えにくいように隠していたりと実際の戦闘を強く意識しています。井戸や塩蔵で兵糧攻めにも対応しています。堀尾吉晴が自分の経験を生かし、守りの機能を重視して築城した点に注目していただきたいです。

見どころ6 — 職人たちの痕跡

「番付」と呼ばれる番号が刻まれた柱

附櫓の石垣に残る修繕の跡。元の位置に積み直すために数字や線が書かれている

石垣には、運ばれた大きさに割るために大きさごとに刻まれた跡があったり、きちんと積める石がある。昭和の改修で積み直した石には元の位置を示す数字や水平を確かめる線が残る。建物を効率よく建てるため、柱には「番付」と呼ばれる番号が刻まれている。地階から2階の柱の一部で確認できる。

宝

入口の真上から敵を槍で突くためのすき間。普段は開けられないので注意

近づくと、石落としや狭間があるのが分かる

敵の侵入から天守を守る附櫓。石落としや狭間が敵に気づかれにくい仕様になっている。入口の真上には槍で敵を突くためのわずかなすき間がある

見どころ1 — 附櫓（つけやぐら）

天守に接し、入口を守る跪股。攻めてくる敵を鉄砲や弓矢で攻撃するための「狭間」や「石落とし」を備える。入口の真上をよく見ると、槍で攻撃するためのすき間もある。いずれの仕掛けも外からは分かりにくく、敵兵の気分で見上げると恐怖を感じる。松江城を築いた堀尾吉晴は浜松城（静岡県浜松市）にも附櫓を築いたと推測され、浜松での経験を松江に持ち込んだと考えられている。

見どころ2 — 祈祷札（きとうふだ）

地階の通し柱に打ち付けられた祈祷札のレプリカ

築城年代が明確になり、国宝化に貢献した祈祷札。レプリカが地階の通し柱に打ち付けてある。

見どころ3 — 籠城戦への備え

天守内部にある井戸。二之丸など天守以外にも各地に井戸が設けられていた

天守に立てこもって戦えるよう、地階に井戸が備え付けられている。天守内と井戸があるのは松江城と名古屋城（名古屋市）だけ。松江城天守には個民が納めた塩を貯めておく塩蔵もある。鳥取城（鳥取市）攻めに参加し、籠城戦の過酷さを知る堀尾吉晴の「天守だけになっても戦う」という覚悟を感じられる。

見どころ4 — 守りの仕掛け

天守の中から鉄砲で敵を狙う狭間

階段をふさぐことができる引き戸

天守内に狭間や石落としを数多く設け、守りを固めている。中でも注目してほしいのは狭間。四方から攻めてくる敵に対応するため、狭間の方向や角度には違いがあるほとんどの狭間が四角だが、三角もあるので探してみよう。1階と4階の階段には水平の引き戸があり、閉めることで敵の侵入を食い止めることができる。

国宝天守のみどころ紹介！

この夏、雲海に浮かぶ 国宝松江城に登る。

神々が集う松江の地に、国内最大級の城郭人工雲海が出現。国宝指定10周年を記念した雲、音、映像による夜の特別演出。

雲海 UNKAI 松江城

国宝10周年＆天守保存150周年記念イベント

八雲立つ 光と詩が紡ぐ物語

2025 6.28(SAT)→8.17(SUN)
土日祝と7月8日 ※8月2日、3日除く
全21日間 開催

6月28日(土)—8月17日(日)のうち、
土日祝と7月8日 ※8月2日、3日除く
全21日間開催
会場：国宝松江城 本丸 ※雨天決行

雲海に浮かぶ松江城を舞台にした
光と詩の没入型体験ショー

夜の部 雲海の出現 & 天守プロジェクションマッピング & 立体音響

観覧には原則、事前購入制の「日付指定券」の購入が必要です。

昼の部 雲海の出現

観覧無料（天守登閣の場合は登閣料が別途必要）

開催スケジュール

6月
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

7月
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

8月
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24/31	25	26	27	28	29	30

● イベント実施日（雨天決行）
（ただし、荒天・災害等の状況により、当日でも開催を中止する場合があります。）

開催時間
全日共通 19:00～21:00
（演出は19:20から20分サイクル）

■会場の本丸への入場はチケット（日付指定券）の事前購入が必要です。
■時間内であればいつでも入場可能です。ただし、最終入場は20:30、再入場は不可。

チケットのご購入

■入場チケット ＜前売り制＞ ※日付指定券
大人：1,000円 小中学生：500円、未就学児：無料
※日付指定券…来場日をチケット購入時に指定していただきます。
※当日券は予約に空きがある場合のみ会場で販売します（300円増）。

■ご購入方法
ローソンチケット［Lコード：62463］
販売期間：2025年5月28日(水)10:00～各開催日前日まで
※全国のローソン店内に設置されたLoppiでご購入いただけます。

［お問い合わせ］山陰中央新報社事業部 TEL0852-32-3415（平日10:00～17:00）

松江城国宝指定10周年 お慶び申し上げます

SHINWA
施工業者 新和設備工業株式会社
松江市平成町182番地22
代表取締役社長 新田 喜一
TEL0852-24-5716

YUUSHIEN JAPANESE GARDEN
設計企画・施工業者 日本庭園 由志園 株式会社
松江市八束町波入1260-2
代表取締役社長 門脇 栄一
TEL0852-76-2255

夏の夜に輝く 光と映像

光と音と映像による特別な世界観を体感できる唯一無二の夜のイベントプログラム。

国宝を包む 雲海

国宝天守の周囲に出現する幾重もの雲海を越えながら登城、水墨画の掛け軸のような幻想的な世界が広がります。

会場 国宝松江城 本丸

お城夜市
馬溜・大手前広場に飲食ブースが登場。
営業時間 18:00～21:00

没入する 立体音響

宍道湖畔に立地する松江城は、水の都のシンボルとして、悠久の歴史を紡いできました。先人たちが聴いたであろう音風景を立体音響で再現することで、五感が研ぎ澄まされ、この場所でしか味わえない特別な時間を過ごしていただけます。

イベントの見どころ

「雲海松江城」の秘密

松江城を包む幻想的な雲海は、牡丹と日本庭園で知られる由志園（松江市八束町波入）で、夏場の暑さ対策として実施されている水の噴霧がヒントになりました。雲海は会場に配管を設置して水を流し、専用ノズルで大きさ10～20ミクロンの粒子を噴霧して発生させます。松江城では城内の馬溜から天守にかけて長さ320メートルの配管を使い、本物の雲のような柔らかさと広がりを出しています。雲海の企画演出を手掛ける由志園デザインシステムの門脇竜也社長は「松江城に来てもらえるきっかけになれば」と期待しています。

詳しい情報は 公式HPをご確認ください
https://unkai-matsuecastle.com/

主催：松江城天守国宝10周年記念事業実行委員会
企画制作：松江市、山陰中央新報社、日本庭園由志園、新和設備工業、and Jam

松江城天守国宝10周年記念事業

特別版 お城EXPO in 松江

2025 6/28(土)・29(日) 9:00-18:00 ※29日は17:00まで

会場 くにびきメッセ（島根県松江市学園南1丁目2-1）

入域料 前売：1,400円（当日：2,000円）
小中学生：700円（当日：1,000円）

詳しくはコチラから

イベント・展示が盛りだくさん！

お城好きで知られる俳優 高橋英樹さん お城愛たっぷりのトークショーが開催！

- 専門家による有料講演「厳選プログラム」 千田嘉博先生他登壇
- 姉妹市キャラクターひこにゃん他 ご当地キャラ登場！
- 城めぐり観光情報ゾーン（全国40以上のお城が集結）
- 城郭再現模型 島充の世界展
- 「シン・忍者展」

株式会社 さんびる。 presents 文化講演会 vol.4

教育・人づくりによる 次代の地方創生
～地域留学を起点とした高校魅力化の挑戦～

入場無料 事前申し込みが必要です

講師 一般財団法人 地域・教育魅力化プラットフォーム 代表理事 岩本 悠（いわもと ゆう）氏

日時 2025 7/5 sat 開場13:30 開演14:00 終演15:30(予定)

場所 松江テルサ7階ドームシアター

定員100名／先着順・自由席 企業、団体、個人の方、どなたでもご参加可能です

講師紹介
東京都出身。学生時代にアジア・アフリカ20ヶ国の地域開発の現場を巡り、体験学習記を出版。その印刷等でアフガニスタンに学校を建設。その後、ソニーでの勤務を経て、2007年から島根県海士町で「高校魅力化プロジェクト」を推進し、人づくりによるまちづくりを実践。統廃合寸前だった隠岐島前高校を全国から生徒が集まるモデル校へと再生させる。2015年からは、島根県教育庁と島根県地域振興部を兼務し、島根県の教育と人づくりに携わり、2017年に一般財団法人地域・教育魅力化プラットフォームを設立、代表理事を務める。2025年3月より中央教育審議会委員。

申込み方法 QRコードをスマートフォン等で読み取り、申込フォームに入力をする。回答のコピーがメールで届いたら申込み完了。

申込締切 6/30(月) 12時まで

お問い合わせ 松江テルサ 〒690-0003 松江市朝日町478-18（JR松江駅前） TEL0852-31-5550 FAX.0852-31-5540 HP https://www.matsue-terrsa.jp/

主催：株式会社 さんびる。 後援：松江市

令和7年 6/29(日)まで 期間限定

国宝附「祈祷札」の実物を 松江歴史館で展示中

今だけ

松江城天守地階の柱に打ち付けられ、国宝指定の決め手の一つになった祈祷札の実物を期間限定で展示！ぜひこの機会にご覧ください

場所 松江歴史館 基本展示室
時間 9時～17時（最終受付16時半）
料金 松江歴史館基本展示観覧料 大人 700円 小・中学生 350円（松江市民割引あり）

6/28(土)・29(日)に基本展示観覧の方には「松江城天守 祈祷札ステッカー」をプレゼント！

松江市立 松江歴史館 島根県松江市殿町279番地 TEL0852-32-1607

最新の情報は松江歴史館ホームページにてご確認ください https://matsu-reki.jp/

公式サイトはコチラから

明るく・楽しく・元気よく 地域の皆様と共に 株式会社 さんびる。［本社］〒690-0045 島根県松江市乃白町薬師前3番地3 TEL.0852-26-0335 FAX.0852-26-0339 さんびる 検索

雲海

UNKAI

八雲立つ

松江城

紡光と詩が紡ぐ物語

YAKUMO
matsue castle
TATSU

成功させるぞ「雲海・松江城」

配管工事やナレーション

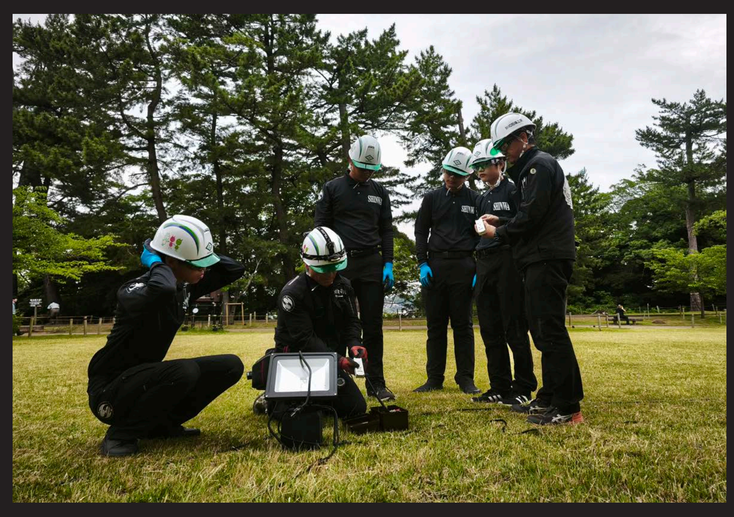
高校生準備に参加

松江城天守の周辺に国内最大級の人工雲海を浮かべる特別イベント「八雲立つ　雲海・松江城」が28日に始まる。開幕を1週間後に控えた21日は、松江市内の高校生たちが企業関係者らの手ほどきを受けながら雲海を出現させるための配管工事やナレーションの収録を担い、県都にそびえ立つ国宝の顕彰へ、準備を整えた。（佐々木一全）

イベントでは長さ320メートルの配管を使用し、馬溜（うまだまり）から天守までの城内を人工雲海で包む。

21日は松江工、松江農林両高校の生徒4人が本丸内の主要設備を組み上げた。

当日は小泉八雲ら松江にゆかりのある文豪が残した詩を音声として流す演出もあり、事前オーディションで選ばれた松江南、松江北、松江農林の3高校の4人がナレーションを担当する。テクノアークしまね（松江市北陵町）であった収録には京都精華大メディア表現学部の学生らが立ち会い、読み上げの抑揚や早さを指導を受けながら、イベントに欠かせない「設備の組み上げにきた」と汗を拭い、ナレーションを収録した松江南高2年の大橿みなもさん(16)や松江観光協会、山陰中央新報社でつくる実行委員会が主催。6月28日～8月17日の土、日曜日、祝日（8月2、3日を除く）と、国宝指定された7月8日、8月12～15日に開催する。

新和設備工業の社員（手前左）から配管接続の指導を受ける松江市内の高校生＝松江市殿町、松江城

ナレーションの収録をする松江市内の高校生ら＝松江市北陵町、テクノアークしまね